

授業科目名 <英訳>	中国史論 2 B Chinese History and Society 2B				担当者所属・ 職名・氏名	人文科学研究所 助教 藤井 律之					
配当 学年	修士	単位数	2	開講年度・ 開講期	2018・ 後期	曜時限	木4	授業 形態	講義	使用 言語	日本語
分野名	東アジア文化論										
【授業の概要・目的】											
<p>テーマ：群書治要の研究II</p> <p>群書治要とは、唐代に編纂された類書であるが、中国ではいったん失われ、日本に将来されたことによって現在まで伝承されてきたという、奇特的な書物である。同書は唐の皇族の教育を目的としたもので、節略されてはいるものの、経・史・子部書を多数含む。</p> <p>本講義では、昨年に引き続いて同書所収の経部書を取りあげ、その梗概を紹介し、あわせて収録箇所について検討する。</p>											
【到達目標】											
唐代における代表的な経書について知り、そうした典籍のいかなる部分が重視されていたのかを理解する。											
【授業計画と内容】											
<p>基本的に以下のプランに従って講義を進める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・群書治要とは ・群書治要の編纂者たち ・群書治要の流伝 ・経部部分の検討 ・総括 											
【履修要件】											
特になし											
【成績評価の方法・観点及び達成度】											
定期試験（筆記）											
【教科書】											
授業中に指示する											
【参考書等】											
（参考書） 授業中に紹介する											
【授業外学習（予習・復習）等】											
授業中に指示する。											
（その他（オフィスアワー等））											
歴史はもちろんのこと、書物に関心のある方は是非どうぞ。											
オフィスアワーの詳細については、KULASISで確認してください。											